

『映像で感じ考える 国際看護』全4巻 国際看護の教授内容の 軸となる意義と映像が ここにある。

監修：近藤麻理／定価：各巻 30,450 円(本体 29,000 円+税 5%)，
4 巻セット 121,800 円(116,000 円+税 5%)
発行：ビデオ・バック・ニッポン／TEL：03-3405-3173



国際看護は、2010(平成 22)年のカリキュラムの変更に基づき、新たに国際協力の役割を考えるために新設されたが、各教育機関はどのようにこの科目を教授すべきかと、教育方法にまだ試行錯誤しているのではないだろうか。国際看護は、自国の現状を知ると同時に国際的な視点をも得る必要があるため、幅広い知識の習得が求められる。だからこそ、教育する側はどこを切り口に授業を始めたらいのか悩むのである。

一般的には、「海外で看護活動をしている人が国際看護を実践している」というイメージが強いと思われる。しかし実際には、国際看護とは国内外における看護の実践活動のすべてが含まれる概念なのである。この点を理解すれば、国際看護は身近なものとなる。ただし、国際看護を実践するために必要な知識が膨大であることに違いはなく、各国の歴史、民族・文化などの社会全般の情勢を知ることが求められる。教育する側からすれば、どのように授業を構成したらいいか悩む理由がここにあるように思う。

全4巻にわたるこのDVDは、国際看護の教授内容の軸となる意義と映像が押さえられている。「第1巻 国際看護概論」「第2巻 国際機関と世界のつながり」「第3巻 世界を視野に入れた看護の現場」「第4巻 世界で活動する看護のプロフェッショナルたち」の内容で、第1巻から順番

に視聴すれば国際看護の概要から実際の内容まで学習を深められる。分けて視聴する場合、国際看護の概要の学習には「国際看護概論」を、国際看護の目的の学習には「国際機関と世界のつながり」を、国際看護の活躍の場の学習には「世界を視野に入れた看護の現場」を、そして現場での活動内容の実際の学習には「世界で活動する看護のプロフェッショナルたち」の巻が活用できる。

すべての巻を授業に活用する時間がない場合は、巻ごとに教材の内容がテーマで区切られている構成のため、1つないし2つの巻を選択し活用するのも可能である。たとえば、第4巻でプロフェッショナルたちの具体的な活動内容を視聴させて国際看護の学習の動機づけに利用するもの可能であり、逆に授業のまとめとして第4巻を活用し、視聴後に学生同士で議論してもらうことも可能である。

このDVDは、国際看護は何かを学ぶのに、ぜひ多くの教育機関で視聴してほしい教材である。さらに、身近に国際看護を感じながらじっくり考えて学びたい方には、この映像教材の監修者である近藤先生の著書『知って考えて実践する国際看護』を合わせて読まれることをお勧めする。国際看護の面白みが一層理解しやすくなると思う。